

解している。

問 議決をとらず勝手に発注した土壌汚染はどうなるのか。

答 市の責任と費用負担で対処を行うものとの要求水準書の記載どおり、指示書で土壌処分をお願いした。

問 土壌汚染が見つかったすぐに起案を作成し、指示書を出し、工事に入っている。地方自治法上、ここまでは問題がないが、処分費用について議会から了承を得ていないという無権代理の状態になっている。工事は昨年6、7月からやっているが、今年2、3月にそれを認めて金額を出してくれというのは無権代理行為の追認に当たると思う。3月に1億3,000万円を上げてきたということは、議決の必要性を理解していたことになるが。

答 汚染土壌の報告が遅れたことは申し訳なかつた。当時、契約変更を前提とした20億8,000万円の第1回支払いに1億3,000万円を上乗せし、今、予算計上したという経緯から、契約変更がまずありきという判断のもと、議会で説明をしたという経緯である。

問 土壌汚染がもし単体なら議決案件と思っていたか。

答 金額が1億3,000万円なので、地方自治法上、議会の議決を要しないと思う。

問 1回目の支払いに1億3,000万円の予算をつけなければならぬから3月に議会に報告しただけで、それがなければ議会に報告するつもりもなかったということか。

答 汚染土壌は3月3日の特別委員会で説明した。

問 土壌汚染の発見が昨年2、3月で、それを今年3月に報告をしたことの真意は。

答 まず調査の指示を出し、最終的にヒ素を確認したのは28年6月29日だった。その時は範囲・量はわからず、詳細な調査を改めて指示した。

問 当該事業で市民及び市内事業者はこの契約書・要求水準書・提案書に書かれていないことで損害を与え、損害賠償等の請求がされたときの責任を誰が負うのか。

答 先述のとおり契約は適切に締結されたと理解しており、議会として議決した経緯もあるので、責任の所在は「議会」と行政である「市」の両方にあるものと考えている。

問 契約書・要求水準書・提案書に展望風呂は有料と書いていないのに、有料と聞いているが、なぜか。

答 宿泊客が入ることが主目的だが、提案書に「地域住民や日帰り観光客も利用可能」と記載があり、またPRイメージに金額が書かれており、有料になると考えている。

問 ホテルは設備を提供し、看板が分庁舎の壁面にでき、飲食物販等施設にはキッチンがつくられる一方、民間のホテルや飲食店は借金して建物を建てるなどのリスクを抱えている。なぜここまで行政が資本の投下をするのか。

答 飲食物販等施設はレストランになつているが、付近の商店街の両方に説明し、反対等もなく、観光客や市民にいい飲食物販が提供できればいいという考えで進めている。

問 特定の2社に有利になつているのではないか。

答 当初ホテルを建てるという業者はなかったが、中南和の観光拠点都市として税金を投入してホテルを建てるなどの条件で、最終3つのグループが出てもらつて決めた。

問 定期建物賃貸借契約書はまだ契約していないと聞いているが、締結する前に議会で議決をとるのか。

答 契約はまだ結んでいない。SPCとホテル業者の間で賃貸契約を結ばれる。その賃料は月坪2,500円、年間4,000万円だが、それを含めた契約なので、改めて議決をとる必要はないと心得ている。

問 普通は家賃の10カ月分程度、新築なら1年分の権利金、敷金を取るが、これがゼロ円という契約になつている。これは普通では考えられない契約で、事業者が有利になつているのではないか。

答 当時ホテルを建てる業者がいなかったため、大変有利な条件だということは認めているが、再三、議会で説明し、反対もあつたが、議決された。長い目で見て本市のためになるということ、市の施策として進めている。

問 賃料変動リスクに展望風呂の料金が入っていない2年前の契約書は本当に正しいものなのか。

答 周りに民間施設もあるので料金は取りたいが、賃料変動リスクに載っていないので、そういうことができるかどうか

かも踏まえて検討する。

問 20年間で約200億円の具体的な経済効果とは。

答 県が公表した1人当たりの観光消費額から概算で2万6,000円、年間5万人の宿泊客で13億円になると平成27年3月定例会で説明したが、これが当時最も大きい数字として答えた。

問 市は税金を使った公共事業で経済効果がある、もうかると言つて、収益事業をしているかのような答弁をしているのはなぜか。

答 官民連携で観光拠点になるように本事業に取り組んだ。雇用を増やし、人が多く訪れてお金を落としてもらい、経済効果を生みたいというつもりでやっている。ホテルと飲食物販の賃料や税収で、市の収入は約6,000万円になる。ホテル宿泊客の75%が観光客、25%がビジネス客、観光消費額が2万6,000円、ビジネス客単価が1万2,600円で計算すると約11億、これが20年間で200億を超えるということになる。

問 提案書には、施設設備費13%、約7億円など23年累計で地元業者に約10億円の発注